

省資源化と世界市場を視野に入れた電話機

登録番号	第 00337 号		
登録年月日	2022(令和4)年9月13日	登録区分	第一種(大量生産品等同様のものが複数あるもの)
名称 (型式等)	601形自動式卓上電話機		
所在地	東京都武蔵野市		
	NTT技術史料館		
所有者 (管理者)	日本電信電話株式会社 情報ネットワーク総合研究所		
製作者(社)	－		
製作年	1978～1986年		
初出年	1977年		
選定理由	高度成長後の時代に対応した電話機である。最後の黒電話とも称される。1973（昭和48）年の石油ショックでの諸物価の急激な上昇や高度成長の終焉による社会の変化に対応するため、大幅なコストダウンや高いメンテナンス性を実現し、複数の会社で生産された。省資源化や将来の需要減を勘案しての手作業による組み立てを前提とした実装構造を採用した他、音声明瞭度由来と通信音量由来の2つの国際規格を満たすなど、世界市場を視野に入れた電話機として重要である。		
登録基準	一ーイ（科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの） 二ーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）		
公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			